

# 令和2年度下半期 財政の状況

(令和2年10月1日～3年3月31日)

市民の皆さんが納めた税金の使いみちと市の財政状況を、毎年2回公表しています。

今回は、2年度に実施した主な事業と、年度末における一般会計・特別会計の歳入・歳出予算の執行状況をお知らせします。企業会計(水道事業・下水道事業)は「広報あきしま」7月1日号でお知らせします。

なお、数値はすべて3年3月31日現在のものです。2年度の歳入・歳出の執行額は5月31日に確定するため、実際の決算額とは異なります。

## 一般会計

一般会計は、市税を主な財源とし、教育や福祉、小・中学校や公共施設の維持・管理、道路の整備やごみ処理など、行政を運営する経費の大部分を賄う会計です。

2年度の予算現額は、579億

4326万円です。

執行状況は図1のとおりで、歳入では収入率が93.9%、歳出では執行率が89.1%となっています。

## 新型コロナウイルス感染症対策の主な取り組み

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている中小企業者に応援金などの支援を、ひとり親世帯などに給付金の支給を行いました。また、感染者の増加に伴い、PCR検査センターを開設しました。

## 施策の大綱ごとの健康と福祉の充実

待機児童の解消のため、保育園改築工事への補助を行いました。また、認知症の早期発見のため、無料で検診を行いました。

## 明るい地域社会の形成

男女共同参画センターの相談事業を拡充しました。また、浸水想定区域、土砂災害警戒区域の周知などのため、ハザードマップを全世帯に配布しました。



▲ハザードマップ

## 教育・文化・スポーツの充実

新たな学校給食共同調理場の整備に向けて、設計などを行いました。また、小学校に教師用デジタル教科書と大型ディスプレイを導入しました。

## 循環型社会の形成

使い捨てプラスチックの削減とその意識啓発のため、「あきしまの水」が入った、アルミ製のボトル缶を作成しました。また、マイボトルなどに給水ができる給水機を、市内4駅に設置しました。



▲ボトル缶

## 積立基金(貯金)

積立基金は、家計でいう貯金のことです。財源が不足する場合や、将来計画している事業のために積み立てている資金で、金融機関への預金などで運用しています。

現在は表1のとおりです。

## 市有財産

市が保有する土地や建物などの財産は図2のとおりです。

表1 積立基金(貯金)

		現在高
一般会計	財政調整基金	58億3817万円
	特定目的基金	72億3417万円
特別会計		14億4946万円
合計		145億2180万円

※財政調整基金=財源の不足に備えるための基金(家計でいう貯金など)  
 ※特定目的基金=公共施設整備など特定の目的のための基金(家計でいう学資保険や住宅購入資金積立など)

## 市債(借金)

市債は、家計でいう借金のことです。小・中学校や道路・公園などの公共施設は、長期的に利用するものであり、整備・改修には一時的に多額の資金が必要で、その資金を将来の市民の皆さんにも公平に負担していただくという考えで、借入れを行っています。

現在は表2のとおりです。

現在は表2のとおりです。

表2 市債(借金)

		現在高 (元金の残高)
一般会計	建設事業債	78億2728万円
	災害復旧債	4790万円
	赤字地方債	98億7165万円
合計		177億4683万円

※建設事業債=学校・道路・公園などの公共施設の整備・改修のための借入金  
 ※災害復旧債=自然災害により被災した公共施設の復旧のための借入金  
 ※赤字地方債=財源の不足を補うための借入金

## 市税負担、市民サービスなど

市民の皆さんが納めた市税や固定資産税などの市税負担額と、それに対して市が行う市民サービス費用、また、貯金、借金の1人当たり・1世帯当たりの金額は図3のとおりです。

なお、市民サービス費用は一般会計の支出額のことです。市税負担額との差額は、国・都からの支出金などで賄われています。

図2 市有財産

**土地**  
58万6410㎡  
(学校・公園ほか)

**建物**  
22万4104㎡  
(学校・市庁舎ほか)

**出資による権利**  
1億2294万円  
(昭島市育英会ほか)

図3 市民1人当たり・1世帯当たりの市税負担額、市民サービス費用、貯金、借金

3年3月31日現在の市税収入額、一般会計の支出額、積立基金現在高、市債現在高を人口と世帯数で割ったものです。	
<b>【市民1人当たり】</b>	<b>【1世帯当たり】</b>
17万4168円	市税負担額 35万7783円
45万4544円	市民サービス費用 93万3743円
12万7898円	貯金 26万2733円
15万6302円	借金 32万1082円

※3年3月31日現在の人口は11万3542人、世帯数は5万5272世帯です。

表3 2年度特別会計 歳入・歳出予算の執行状況

会計名	予算現額	収入済額(収入率)	支出済額(執行率)
国民健康保険	122億3412万円	109億6757万円 (89.6%)	107億8693万円 (88.2%)
介護保険	96億6626万円	94億2675万円 (97.5%)	86億2353万円 (89.2%)
後期高齢者医療	26億3282万円	26億3289万円 (100.0%)	25億7171万円 (97.7%)
中神土地区画整理事業	2億1589万円	1億7375万円 (80.5%)	1億1585万円 (53.7%)
合計	247億4909万円	232億96万円 (93.7%)	220億9802万円 (89.3%)

このような中でも市民サービスの維持・向上を図るため、行政改革推進プランの取り組みを着実に進め、更なる行財政の健全化と持続可能な財政運営に努めます。

☆詳しくは、財政係へ。



## 特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に、その運営や経理を明確にするため、一般会計とは別に収支を管理する会計です。

各会計の歳入・歳出予算の執行状況は表3のとおりです。

## 行財政の健全化に向けて

アキシマエンスの開館に向けた整備などの終了に伴い、2年度は普通建設事業費が大きく減少しました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響による対策を行ったため、予算現額は前年度と比べて大きく増加しました。

図1 2年度一般会計 予算の執行状況

歳入		歳出	
項目	金額	項目	金額
市税	194億7200万円	総務費	170億3127万円
(市民税・固定資産税など)	197億7540万円 (101.6%)	(徴税、住民登録など)	158億2396万円 (92.9%)
地方消費税交付金	24億1600万円	民生費	232億8915万円
(地方消費税収入の配分金)	24億3261万円 (100.7%)	(福祉の充実など)	214億4945万円 (92.1%)
地方交付税	3億2322万円	衛生費	42億6261万円
(普通交付税・特別交付税)	3億4560万円 (106.9%)	(健康、ごみ処理など)	33億3245万円 (78.2%)
使用料及び手数料	8億8735万円	土木費	24億2862万円
(施設使用料など)	7億1843万円 (81.0%)	(道路、公園の整備など)	18億2135万円 (75.0%)
国庫支出金	222億4890万円	消防費	14億6397万円
(国からの補助金など)	210億6560万円 (94.7%)	(災害対策など)	13億4595万円 (91.9%)
都支出金	69億4108万円	教育費	61億5604万円
(都からの補助金など)	67億6149万円 (97.4%)	(学校、スポーツ、文化など)	46億6275万円 (75.7%)
市債	12億7570万円	公債費	20億7732万円
(国・都などからの借金)	1億2160万円 (9.5%)	(借金の返済)	20億7532万円 (99.9%)
その他	43億7901万円	その他	12億3428万円
(繰越金、繰入金など)	31億8167万円 (72.7%)	(議会、農業、商工など)	10億9861万円 (89.0%)

※前年度からの繰越財源(1億6096万円)を含みます。

※前年度からの繰越事業費(1億6096万円)を含みます。